

未来テーゼ 「人口、100万人。」

ー2050年における石川県の人口ー

2050年某日、ここ石川県で中学の同窓会が開かれています。

- Aさん**「あの店なくなったんだ、寂しいな」
Bさん「厚生年金と住民税だけで4割も天引きだ」
Cさん「みんな結婚していないんだ、仲間が多くて安心した」
 さて、その次の代はどうなるのでしょうか・・・。

このような会話を聞いて将来に希望を持てるでしょうか？しかし、このような会話は現実のものとなりつつあります。

図1は将来の石川県の人口予測です。国立社会保障・人口問題研究所の推計が緑線です。皆さんが働き盛りとなる2060年頃には約82万人。そこで、石川県は「いしかわ創生人口ビジョン（改訂版）」により約94万人を維持しようとしています。

しかし、皆さんの柔軟かつ大胆な発想により、2050年に人口を100万人にしたいのです！今の石川の活気を維持するためにはこれ以上の年代別の人口差が生じることは好ましくありません。

図2は現在と、100万人を維持した場合の人口ピラミッドの比較です。皆さんの年齢以下が理想から大きく離れていることが分かります。

人口なんてどうでもよい、などと思っていると冒頭の会話は実現します。人口減少に歯止めをかけ、あなただけでなく、ご両親や祖父母、お子さんにお孫さんが希望を持って暮らせる社会を作るためには、いまこそ理想社会の種をまくべき時なのです。

さあ、所属・学年などを超えて、楽しみながら議論して、得られた斬新な提案を、発表会を通してオーソリティに問うてみましょう！

図2

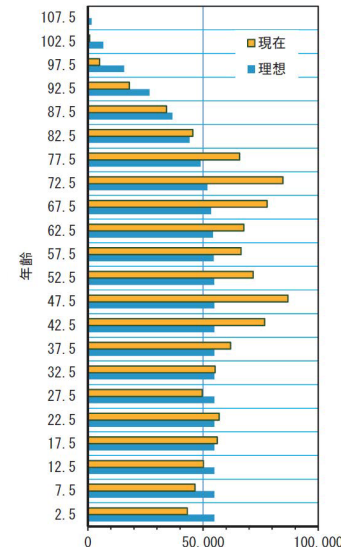
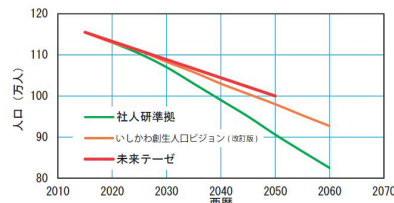


図1



未来のためのプロジェクト！ 「未来プロジェクトメンバー」募集

ガクチカ!

2単位取得も可能!!

いまこそ

他大学との交流も！成長のチャンス!

未来について考える

将来、あなたが暮らす社会がどのようになっているかを考える時、少しネガティブな印象がありませんか？社会は、その時の経済、環境、文化等にただ流されるのではなく、私達が作り上げていくものです。今こそ、あなたが活躍する次世代と、あなたの子供が活躍する次々世代のあるべき姿を作る種をまきましょう！それを各界のオーソリティに問うてみましょう！SDGsにのっとり、学校、学年、分野を超えて、肩ひじ張らずに Let's try !!

石川未来プロジェクト事業とは？

大学コンソーシアム石川が提示した、将来を見据えた大きな課題である「未来テーゼ」に基づき、その目的を達成すべき手段となる具体課題を募集します。学校・学年・分野を超えて活動チームを結成、コーディネーター（大学等教員）がチーム活動をサポートします！1～2週間に1度程度のミーティングや実践活動を行い、7月に中間報告、1月に成果報告、2月に石川未来会議を行います。良い報告は表彰します！ぜひ、課題解決を目指して頑張りましょう！

応募方法

- ①申請期間<期間厳守>
令和4年3月14日(月)～4月28日(木) 17:00
- ②応募方法
以下のURLにある申込フォームに必要な事項を入力の上、ご応募ください。
<https://ws.formzu.net/dist/S74665730/> (裏面にQRがございます)
- ③選考方法
応募者が多数の場合、大学コンソーシアム石川の地域連携専門部会において、次の観点を踏まえ選考します。
(1) 未来テーゼとの関連性
(2) 具体課題の必然性、SDGsに合致しているか
(3) 抱負から読み取れる熱意

このテーゼに対して具体課題を提案してください！

例えば……

コンパクトな街を作り職住を接近させる！

「残業ゼロ！17時時帰宅社会」を実現する！

子供は石川の宝！地域が子供をフォローする！

高齢者にもっと働きがいのある生活を営んでもらう！

具体課題とは、未来テーゼに対してあなたが提起する具体性を持った課題を言います。まずは、未来テーゼに対して、あなたの具体的な課題を送ってください。そのときに、その提案をする理由と、その課題に取り組む意気込みを申込フォームに入力してください。これらを踏まえ、選考させていただきます。具体的課題を考える際に、SDGsをベースに考えてみてください。SDGsのゴールやターゲットには、未来テーゼを解決するヒントが詰まっています。SDGsの詳細は、書籍、Web等をご参照ください。

*4 SDGs(Sustainable Development Goals)とは『持続可能な開発目標』のこと。2015年の国連サミットにおいて採択された『持続可能な開発のための2030アジェンダ』に記載された、持続可能でより良い世界を目指すことを目指したものです。17のゴールと、169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さないこと」を目指しています。

「未来テーゼ」とは？
「人口、100万人。」
キーワードは持続可能性。今の社会における活気を維持するならば、石川県の人口を100万人とする必要があります。皆さんが最も活躍する2050年に石川県の人口を100万人にする方策を考えていただきたいのです。では、実現できる具体的な課題は何でしょうか？

さらに詳しい活動内容・応募方法はこちら！

公益社団法人大学コンソーシアム石川

〒920-0962 金沢市広坂二丁目一番一号
TEL: (076) 223-1633 URL: <http://www.ucon-i.jp>

質問も受け付けてます！
下記アドレス、もしくはお電話にてお願いします。

✉ kadai@ucon-i.jp



詳しくはHPをチェック！

このパンフレットをご覧になっているあなたのアイデアを待っています！

こんなにあるぞ、この活動のメリット。

プロジェクトを完遂すれば
履修単位をゲット！

大学コンソーシアム石川のシ
ティカレッジ科目として、前
期 1 単位、後期 1 単位の
計 2 単位*1 を取得できます。

*1いしかわシティカレッジ科目の単位
の各機関における卒業、進級、履修
等の各要件については、各機関の教
務へお尋ねください。

大学・高専や学年の枠を
超えて自由に議論！

所属、学年の枠にとられ
ず、解決すべきテーマに
対して果敢に取り組むチーム
活動が中心です。他の大学
や高専の学生たちとの新た
な出会いは、新たな発見や
人生観を育むことでしょう。

オーソリティがあなたの
意見を待っている！

長らく生活をしていると、文
化や因襲に捉われて、次
の一手が打ち出せなくなります。
このような沈滞ムードを打破
できるのは、エネルギーが
豊富な若い世代です。このプロ
ジェクトの成果をオーソリティ
に提言し、石川の未来を変
えようではありませんか？

プレゼン能力、社会人
基礎力が備わり就活有利

課題を発見し、その解決
を図る能力は、社会人の基礎
力として普遍的に求められる
ものです。多くの発表機会
を通して、普段の講義では
得られないプレゼンテーショ
ン能力、リーダーシップ、コ
ミュニケーション能力が醸成
されれば、就職活動なんて
何のその！

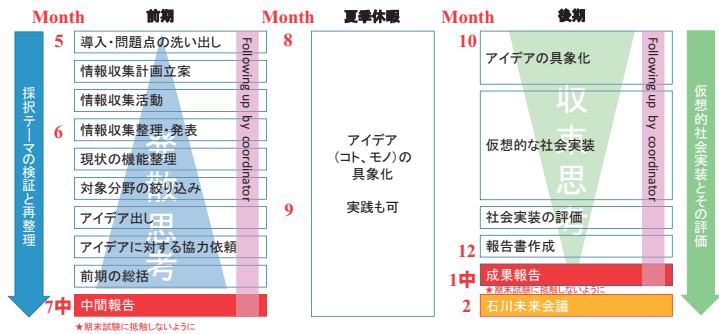


活動スケジュール

1年をかけて提案、長いようで短い1年間

5月、ある具体的な課題に対して集まった学生同士。初めてだから緊張するのは当たり前。そのときコーディネーターがアイスブレイク。
このように、1 チームに対して 1 名のコーディネーターがチーム活動を後方から支援します。コーディネーターは大学コンソーシアム石川の加盟機関の教員です。チーム活動の主役は学生。コーディネーターは常に補助役。
その後、その課題解決に必要な情報収集を行い、現状の整理を行います。このとき、いろいろな小課題が見つかることでしょう。全ての小課題の解決は困難なので、その中から最も有意義な小課題を見つけ、それを深掘りします。
ここからが、学生の真骨頂！その課題を解決するためのアイデアを出せるだけ出しましょう。アイデアをまとめ、まとめられた案を少し具体化しましょう。
そのアイデアに対してスポンサーが見つかる場合があります。
最後に、これらについて報告します（中間報告）
夏休み（夏季休暇）中にチーム活動をすることも可能です。1 月になったら

そのアイデアを研ぎ澄まし、そのアイデアを実際に試してみましよう。もちろん、時間的、経済的制約において全てのアイデアを具現化できる訳ではありません。アイデアによっては相当制限されるものもあるでしょう。例えば、アイデアの中に「空飛ぶ車による輸送」が出てきたとしましょう。実際に空飛ぶ車を使うことはできないため、その存在によって輸送力、輸送量がどのように変化するかを、様々なデータを元に推計する、という具合です。言わば、仮想的な社会実装です。
さあ、ここまでくれば本提案のメリット、デメリットを整理して、可能であればその予算を計上して、報告書を作りましよう。それを成果報告として提出していただきます。
最後に、このプロジェクトの総決算として、石川未来会議でオーソリティに対して提案をしていただきます。ここまで来たら達成感はひとしおでしょう。



* 期末試験に抵触しないよう

募集要項

『石川県の学生』であればどなたでも応募できます。

応募資格

大学コンソーシアム石川に加盟している高等教育機関 *2(大学院・大学・短期大学・高等専門学校) の学生であればどなたでも応募できます。

事前説明

本プロジェクトの説明(動画)を大学コンソーシアム石川のHP (<https://www.ucon-ijp/>) に公開します。

〈質問〉 質問は kada@ucon-ijp へ下記必要事項を記載して受付けます。
(受付時間は、3/14~4/28)

〈件名〉 石川未来プロジェクトについて (事前説明)
(必要事項) 氏名・所属 (大学名、学年、学部学科)・連絡先 (電話番号)

応募方法

以下の URL にある申し込みフォームに必要事項を入力の上、お申し込みください。
<https://ws.formz.net/dist/574665730/>

〈必要事項〉

- 氏名、所属、学年、性別、連絡先 (e-mail)
- 単位取得希望の有無
- 具体課題
- 具体課題が必要な理由 (300 文字以内)
- 本課題に取り組む意気込み (抱負)

選考方法

応募者が多数の場合、大学コンソーシアム石川において、次の観点を踏まえ、公正に選考します。

- (1) 未来テーマとの関連性
- (2) 課題の必然性、SDGs に合致しているか
- (3) 抱負から読み取れる熱意

活動支援金の交付

採択された課題をアテンドするコーディネーターが所属する高等教育機関に対して助成金を交付します。助成金の使途等についてはコーディネーターと相談して決めてください。助成金は 1 チーム当たり最大 10 万円です。

活動の条件

- [1] ウェビナーへの参加 (キックオフ講座)

開催日時: 令和 4 年 5 月中旬に予定

場 所: Zoom 会議 (ウェビナー) ※対象者に URL を e-mail で送付します。

テ ー マ: 「プロジェクトのマネジメント」 (仮称)

概 要: 基本的な知識、リーダーシップ、プロジェクト活動のマネジメントについて

講 師: 未定

- [2] 保険の加入

活動をする学生には賠償責任保険に加入していただきます。一般的には、学研災および学研賠の加入をしていただくことになります。詳細はコーディネーター、もしくは所属機関担当部署へ確認をしてください。

- [3] 活動報告書の提出について

活動終了後速やかに、1 年間の活動の実施結果や収支決算等を記載した活動報告書を提出してください。様式は指定したものを使用してください。

- [4] フォーラムへの参加

翌年 2 月に石川未来会議を実施します。石川未来会議には石川県のオーソリティが出席します。石川未来会議に参加していただき、プレゼンテーションと意見交換を行っていただきます。

*2 大学コンソーシアム石川に加盟している高等教育機関

金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、公立小松大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢医科大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学、北陸学院大学、放送大学石川学習センター、金沢学院短期大学、北陸学院短期大学、金城大学短期大学、金沢星稜大学女子短期大学、石川工業高等専門学校、国際高等専門学校、かなざわマネジメント専門職大学以上、21 機関

*3 いしかわシティカレッジ

あなたが在籍する高等教育機関 (大学・短期大学・高等専門学校) 以外の授業科目を履修し、その取得単位が在籍している高等教育機関の単位として認められる制度です。履修できる授業科目や単位数などは、あなたが在籍する高等教育機関が認める範囲内となります。授業料は原則として無料 (授業科目によっては、実習・演習費が必要になる場合があります)

スケジュール

募集開始	本プロジェクトの説明会 (HP公開、QAIは適時掲載)
2022 年 3 月中	参加募集締切
2022 年 3 月中~	具体課題の選考 (大学コンソーシアム石川)
2022 年 4 月 28 日	選考結果の通知とチーム組成
2022 年 5 月上	チーム承認、活動に関するオリエンテーション
"	コーディネーターのアテンド
"	活動開始
"	ウェビナー参加 (キックオフ講座)
2022 年 5 月~7 月	週 1~2 回程度のミーティングと、課題実践
2022 年 7 月下	中間報告
2022 年 8 月~9 月	チーム活動 (適宜)
2022 年 10 月~	週 1~2 回程度のミーティングと、課題実践
2023 年 1 月中	最終報告 (成果報告会)
2023 年 2 月中	石川未来会議への参加



申し込み用 QR

！重要！ 単位を取得するためには

本プロジェクトの完遂により、大学コンソーシアム石川のいしかわシティカレッジ *3 の科目として 2 単位を付与することができます。したがって、本プロジェクトは授業科目とすることもできます。この単位と大学・高専等における卒業、進級、履修等の各要件の関係については、各大学・高専等の教務課等へお尋ねください。

いしかわシティカレッジの科目登録方法も、大学・高専等により異なります。登録方法、登録期限などに関するお問い合わせは、各大学・高専等の教務課等へお尋ねください。

なお、本科目の提供大学は金沢大学と金沢工業大学であり、授業料は無料です。大学コンソーシアム石川に加盟している高専・大学・大学院の学生であればどなたでも応募できます。

※ご応募の上、採択不可の場合 / 事前研修参加の上辞退する場合は履修修正が必要となります。

本プロジェクトの科目登録等に関する連絡先

高等教育機関	電話番号
金沢大学 学務部	076-264-5758
北陸先端科学技術大学院大学 学務部	0761-51-1966
石川県立看護大学 教務学生課	076-281-3802
石川県立大学 教務学生課	076-227-7408
金沢美術工芸大学 事務局	076-262-3531
公立小松大学 学生課	0761-23-6600
金沢工業大学 教務課	076-294-6402
金沢星稜大学・女子短期大学部 教務課	076-253-3923
金沢医科大学 教学課	076-286-2211
北陸大学 教務課	076-229-1161
金沢学院大学 教務部	076-229-8941
金城大学 教学支援部	076-276-4400
北陸学院大学・短期大学部 教務係	076-280-3850
金沢学院短期大学 教務部	076-229-8941
金城大学短期大学部	076-276-4411
石川工業高等専門学校	076-288-8031
国際高等専門学校	076-248-1080
かなざわマネジメント専門職大学	076-275-5933
放送大学石川学習センター	076-246-4029